第6回 北関東SOMATOM研究会

第6回テーマ　「造影剤量の見直しがされている世の中･･･」

～ 各施設の造影剤量の決定・低減の取り組みについて見てみよう！

開催日　2017年6月4日（日）
開催時間　11:00 ～ 15:30
開催場所　埼玉県済生会川口総合病院 東館　〒332-8558　埼玉県川口市西川口5-11-5 TEL:048-253-1551 （代）
参加費　500 円

【 11:00 ～ 11:05　開会挨拶 】　世話人　能登 義幸 先生（新潟大学医歯学総合病院）

【 11:05 ～ 11:25　メーカー講演】　座長　富田 博信 先生 （済生会川口総合病院）

演題①②　「ITEM2017 SIEMENSからの情報」　松浦 孝俊・李 明河（シーメンスヘルスケア）

【 11:25 ～ 11:50　基礎講演】　座長　能登 義幸 先生 （新潟大学医歯学総合病院）

演題③　「低管電圧撮影とDual Energy撮影･･･どちらが造影剤低減に有用？ 」

富田 博信 先生 （済生会川口総合病院）

【 11:50 ～ 12:00　休憩】

【 12:00 ～ 12:50　ランチョン特別企画】　座長　松本 一則 先生 （魚沼基幹病院）

演題④　「低電圧撮影･･･線量分布を従来と比較する」

山田 公治 先生 （茨城県立中央病院）

【 13:00 ～ 15:25　第6回テーマ】　司会　富田 博信先生　能登義幸 先生

参加型特別企画　「皆さんの施設、造影剤量と画像の工夫をどうしてますか？」

演題⑤　「16列以下装置における造影剤量と画像の工夫」　中根 淳 先生 （埼玉医科大学総合医療センター）

演題⑥　「64列装置における造影剤量と画像の工夫」　阿部 博和 先生 （新都市医療研究会 関越病院）

演題⑦　「128列装置における造影剤量と画像の工夫」　椿 友和 先生 （順天堂大学医学部附属浦安病院）

演題⑧　「Dual Source CT装置における造影剤量と画像の工夫 - DE」　松本 智尋 先生（埼玉県立がんセンター）

～ フリーディスカッション（途中休憩含む）

【 15:25 ～ 15:30　閉会挨拶 】　世話人　富田 博信 先生（済生会川口総合病院）

当研究会は、日本X線CT専門技師認定講習会・日本救急撮影技師認定講習会・肺がんCT検診認定機構に認定されています。

【会場のご案内】

会場：埼玉県済生会川口総合病院 東館

〒332-8558　埼玉県川口市西川口5-11-5
TEL:048-253-1551 （代）

会場は東館の地下1Fとなります。本院側ではありませんのでご注意下さい。
東館は病院の裏側の道路の向かい側にあります。

病院までは、京浜東北線 JR西川口駅から徒歩10分程度です。
できるだけ公共交通機関をご利用ください。
また、お車でお越しの際はできるだけ乗り合わせてお越し頂く様、皆様の御協力お願い致します。